②工事　柳橋第１高架橋、橋種　鋼７径間連続２主鈑桁橋、橋長　Ｌ＝294m、支間長　Ｌ＝41.35m＋５@42.0m＋41.35m、幅員　11.2m、床版支間長　6.5m、柳橋第２高架橋、橋種　鋼７径間連続２主鈑桁橋、橋長　Ｌ＝287.0m、支間長　Ｌ＝40.35m＋５@41.0m＋40.35m、幅員　11.2m、床版支間長　6.5m、工場製作工　約1,100ｔ、工場塗装工　約11,000㎡、工場製品輸送工　１式、架設工　１式（クレーンベント工法）、現場塗装工　約900㎡、合成床版工　約6,600㎡、橋梁付属物　１式

⑸　工期

①　工事契約締結の翌日から平成27年12月28日まで。

②　工事契約締結の翌日から平成27年12月21日まで。

⑹　使用する主要な資機材　①工事、②工事共に鋼材　約1,100ｔ

⑺～⑲　第１号１⑺～⑲に同じ

２　競争参加資格

⑴～⑶　第１号２⑴～⑶に同じ

⑷　平成11年４月１日以降に、元請けとして完成・引渡しが完了した下記の要件を満たす同種工事の製作及び架設の施工実績を有すること（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。(ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。)）。

㋐～㋑　第１号⑷㋐～㋑に同じ

㋒　最大支間長が30m以上であること。

㋓　床版支間長5.0m以上の鋼コンクリート合成床版の施工が含まれている工事であること。

ただし、㋐～㋒は同一工事とし、㋓は別工事でもよい。なお、㋓を別工事とする場合は、㋐を満たすこと。

なお、当該実績が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る実績である場合にあっては、評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

経常建設共同企業体にあっては、構成員のうち１社は上記実績を有し、他の構成員は元請けとして完成・引渡しが完了した上記㋐、㋑の施工実績を有すること。ただし、㋐、㋑は同一工事であること。

また、異工種建設工事共同企業体としての実績は、協定書による分担工事の実績のみ同種工事の実績として認める。

⑸　第１号２⑸に同じ

⑹　①工事、②工事共に現地での設置期間について、次に掲げる基準を満たす主任技術者又は監理技術者を当該工事に専任で配置できること。なお、現地での架設期間は平成27年２月から平成27年12月を予定する。

また、本公告において申請できる技術者は、１名とする（上記１⑵に示した一括審査対象工事２件で１名。）。

①　１級土木施工管理技士又はこれと同等以上の資格を有する者であること。

②　１人の者が、平成11年４月１日以降に元請けとして完成・引渡しが完了した上記⑷に掲げる工事の架設現場に従事した経験を有する者であること（共同企業体の構成員としての経験は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。(ただし、異工種建設工事共同企業体については適用しない。)）。

ただし、㋐～㋒は同一工事とし、㋓は別工事でもよい。なお、㋓を別工事とする場合は、㋐を満たすこと。

なお、当該経験が国土交通省が発注した工事のうち入札説明書に示すものに係る経験である場合にあっては、評定点合計が入札説明書に示す点数未満であるものを除く。

ただし、経常建設共同企業体にあっては、１社の主任技術者又は監理技術者が上記の工事経験を有していればよい。

また、異工種建設工事共同企業体としての経験は、協定書による分担工事においての経験のみ同種工事の経験として認める。

③　第１号２⑹③に同じ

⑺～⑽　第１号２⑺～⑽に同じ

３　総合評価に関する事項

⑴～⑷　第１号３⑴～⑷に同じ

４　入札手続等

⑴～⑸　第１号４⑴～⑸に同じ

⑹　第１号４⑹に同じ

①～②　第１号４⑹①～②に同じ

③　郵送等による入札の受領期限は、平成26年７月22日12時00分　送付先は、関東地方整備局総務部契約課契約第一係。

開札は、下記の日時に関東地方整備局総務部契約課にて行う。

①工事　平成26年７月25日15時15分

②工事　平成26年７月25日16時15分

なお、落札決定の日は開札の翌日(土曜日、日曜日及び祝日は除く。)を予定する。

⑺　開札後、次の順番で落札決定を通知する。

１．①工事

２．②工事

５　その他

⑴～⑯　第１号５⑴～⑯に同じ

６　Summary

⑴～⑵　The same with notice above (No. 1)

⑶　Subject matter of the contract :

①　Construction work of the superstructure of Kenou Expressway Hanajima viaduct.

②　Construction work of the superstructure of Kenou Expressway Yagihashi viaduct No. 1.

⑷～⑹　The same with notice above (No. 1)

○第３号

１　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　圏央道猿島地区改良その１工事（電子入札対象案件）

⑶　工事場所　自)茨城県猿島郡境町山崎　至)茨城県坂東市菅谷

⑷　工事内容　工事延長　Ｌ＝約1,780ｍ　道路土工　１式　路体盛土工　約150,000㎥　路床盛土工　約28,800㎥　法面整形工　約45,400㎡　植生工　約45,400㎡　地盤改良工　１式　サンドマット工　約2,900㎥　ジオテキスタイル工　約14,900㎡　中層混合処理　約16,200㎥　カルバート工　１式　プレキャスト門形カルバート　１式　排水構造物工　１式　側溝工　１式　管渠工　１式　プレキャストボックスカルバート工　１式　集水桝・マンホール工　１式　排水工　１式　擁壁工　１式　石・ブロック積工　１式　舗装工　１式　仮設工　１式　迂回路工　１式　迂回路撤去工　１式

⑸　工期　契約締結の翌日から平成27年８月31日まで。

⑹　使用する主要な資機材　コンクリート　約949㎥、鉄筋　約14ｔ

⑺～⑬　第１号１⑺～⑬に同じ

⑭　本工事は「施工プロセスを通じた検査の試行について（平成22年３月29日付け大臣官房地方課長、技術調査課長)」による「施工プロセスを通じた検査」の試行対象工事である。

本工事においては、工事施工中、品質検査員による工事実施状況、出来形及び品質について確認を行うこととし、その結果を踏まえて既済部分検査及び完成検査（完成技術検査を含む）を行うこととする。また、支払い条件は「出来高部分払方式」を採用する。

ただし、契約締結日により工期が180日以下となる工事は、本項の試行対象工事としない。

⑮～⑲　第１号１⑮～⑲に同じ

２　競争参加資格

⑴　第１号２⑴に同じ

⑵　関東地方整備局（港湾空港関係を除く。)における一般土木工事に係る一般競争参加資格の認定を受けていること（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、関東地方整備局長（以下「局長」という。)が別に定める手続に基づく一般競争参加資格の再認定を受けていること。)。